

(様式2)

令和 5 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4691500039		
法人名	医療法人 誠心会		
事業所名	グループホーム百美		
所在地	鹿児島県日置市吹上町小野1478番地		
自己評価作成日	令和5年12月1日	評価結果市町村受理日	令和6年3月21日

※事業所の基本情報は、誠心会ホームページにて閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.seishin-kai.org
----------	---

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・利用者様及び職員が忙しくするのではなく、①「ゆっくりゆったり、けれどもしっかり」の理念に基づき仕事優先ではなく、利用者様優先に考え、行動を行っています。②「あったか地域で、あったか交流、みんなで作るうたったかの輪」の理念を掲げているように、地域との交流を少しでも協力できることは行っていけるように、毎月自治会長さんが持ってきてくださる地域の情報を確認し、協力できることは(草刈り等)させていただくようにしています。

サービス評価結果報告書

令和 6 年 3 月 27 日

事業所名	グループホーム百美
担当者名	下原称子

【自己評価の実施概要】

事業所自己評価の実施日	令和 5 年 12 月 1 日	自己評価の実施人数	(18) 人
-------------	-----------------	-----------	----------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	令和 6 年 1 月 22 日	出席人数 (合計)	(7) 人
出席者 (内訳)	■事業所職員 (4) 人 ■地域住民の代表者 (1) 人 ■市職員・包括支援センター職員 (1) 人 □利用者 (0) 人 ■利用者の家族 (1) 人 □知見を有する者 () 人 □その他 () 人		

【自己評価の公表等】

利用者及び家族への送付日	令和 6 年 3 月 25 日	公表の方法	送付・ホームページ
--------------	-----------------	-------	-----------

【 提出書類 】

<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護 (介護予防含む)
※要提出 (別紙 2 の 2) 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール
<input type="checkbox"/> 小規模多機能型居宅介護 (介護予防含む)
※要提出 (別紙 2 - 2) 事業所自己評価、(別紙 2 - 4) サービス評価総括表

※提出先 日置市介護保険課給付係

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の中でその人らしく生活できるよう支援する理念をつくりあげ、毎朝の申し送り後、理念及びおもてなし宣言を唱和し、実践につなげられるようにしています。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一人として日常的に交流している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の方が毎月広報を持ってきてくださり、地域の情報や、日置市の情報を見て確認しています。また、運営推進会議や、電話等にて情報を聞き、地域の草刈りに参加させていただきました。	運営推進会議で話しあった内容での報告や行事などを通して認知症への理解を深めてもらっています。今年度は延期になったため、アンケートの送付など行っています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	サービスの内容や外部評価の結果報告を行ったり、地域の情報をいただいたり、毎月の行事及び研修について報告し、意見をいただいています。その後ミーティングや勉強会にて職員全員に研修周知を行いサービスの向上に生かしています。	特になし。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様や、ご家族様の困難事例についてまた、業務改善等についても相談に向いたり、電話等により聞いたり、運営推進会議にて、百美だよりをお渡ししたり、協力関係を気づくように取り組んでいます。	特になし。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月1回身体拘束廃止委員会を開催し、主任会議では、他施設の事例や事業所で困っていることをあげ身体拘束をしないケアはどうしたらよいか、また、申送り後身体拘束の三原則や、高齢者虐待には何があるかなどを唱和して身体拘束をしないケアに取り組んでいます。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束は行っていません。ご家族には定期的なリスクの説明を行っています。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月1回勉強会や高齢者虐待防止委員会、ミーティング等にて高齢者虐待法について学ぶ機会を持ち、日頃より職員同士でも、言動や行動に注意し合うように心掛け虐待防止に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営規定に記載されています。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	誠心会全体による勉強会等に参加し、自施設でもミーティングや勉強会により全職員に学ぶ機会をもっている。対応が必要と思われる利用者がある場合には、運営者の指示により説明、アドバイスを行い支援できる体制となっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時、事業所の考え方や取り組み、退居を含めた対応可能な範囲について説明を行っています。また、医療連携の実際について詳しく説明し、同意を得ています。リスク、重度化や看取りについては、入居時及び年2回はお手紙発送時に送付し再度確認を行っています。			

	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	玄関にご意見箱を設置したり、また、アンケートを行ったり、電話でも気づいたことや、ご意見を聞かせてもらい、ミーティング等にて職員へ報告し、運営に反映させている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会簿の下部にコメントを書く欄を設けています。全御家族様に年に1回無記名アンケートを送付し、ご意見をいただいています。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月1回の主任会議やミーティング、勉強会を行い業務等に関する意見を聞き提案があればやってみる。また、日頃から意見や要望を言いやすい雰囲気づくりを行っています。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月管理者研修がありその場で、職員や現場の状況を報告し、ミーティング等で問題点を話し合い向上心を持って働けるように、現場環境・条件の整備に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	各事業所のスタッフが集まり、2か月に1回管理者を中心にグループホーム及び小規模全体の職員のスキルアップ研修を行っています。また、zoomでの外部研修にも参加しています。事業所内では、研修を毎月行いミーティングや勉強会で情報交換等を行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフ育成のためのスキルアップ研修など行っています。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月zoomによる研修を全事業所が参加して行っています。毎月1回管理者研修では、職員と意見交換や相談を行いサービスの質の向上をさせていく取り組みを行っています。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様は人生の先輩であるという考えを職員が共有しており、普段から入居者様に季節の野菜や、昔の話を聞いたり、教えていただける場面が多く持てるように工夫や声掛けに配慮しております。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時にご家族様より入居者様の生活習慣等を聞き、入居者様の一人ひとりの生活習慣を尊重し、これまでの経験を生かした暮らしができるよう支援に努めています。			入居時の相談受付を詳しく取り、ご家族様からの情報をスタッフと共有しています。ドライブでご自宅の近くまで行くことや、ご家族様との面会や電話などを行っています。自宅からなじみの物や趣味の物を持って来られ、居室に飾るなどの工夫をしています。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日常生活の中でご本人にお聞きしたり、入居者様の会話や表情などからその真意を推し測ったり、また、意思疎通が困難な方には、ご家族様や関係者から情報をいただいています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様が自分らしく暮らせるようご本人やご家族様の意見や要望を聞き、職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っています。また、必要に応じて専門職からの意見も聞いています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の好きなことや趣味(色塗り、歌、買い物など)を個別に行っており、ケアプランに反映しています。

	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録やケアを個々の記録に記載し、職員間で情報の共有を行い、個別記録をもとに介護計画の評価し、見直しを実施しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、電子サービス記録へ移行し、スタッフが情報を共有しています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中でご利用者様一人ひとりのニーズに取り組んでいます。また、ご利用者様やご家族様のご要望に応じて多機能について説明をおこなっています。	ご家族様やご本人の希望を聞き、看取り、病院の選択、居宅療養管理指導など様々な対応を行っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナも緩和され、地域との交流も少しずつできるようになりました。運営推進会議や毎月の広報で地域の活動を知り奉仕作業で草刈りも参加させてもらいました。	運営推進会議で自治会長様や民生委員様より地域の情報をいただいています。また、協力委員や近隣の方には避難訓練にも参加いただいています。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族様が希望するかかりつけ医となっています。主体が病院なので医療連携はもちろん、適切な医療が受けられるように支援しています。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、ご本人への支援方法に関する情報を医療機関に提供しています。新型コロナの関係で見舞いに行くことはできないが、定期的に病院に連絡し、看護師より情報をいただいでご家族様に情報を伝え、速やかな退院支援に結びつけています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には相談員との電話連絡で状態の確認や退居後にも電話や面会での支援を行っています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に終末期及び看取り重度化に関する説明を行い、記入していただいています。また、年1回～2回終末期、看取りの書類を新たに書いていただくようになっています。終末期には、ご家族様、主治医、看護師、職員全員で方針を話し合うようになっています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご本人やご家族様から希望を聞くようになっています。また、状態の変化時には再度希望を聞くようになっています。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故発生時の備え、応急手当、初期対応の訓練について定期的に職員は研修しており、実践力を身に付けている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身に付けるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回利用者様に参加していただき避難訓練を行っています。新型コロナの関係で地域の方の参加は遠慮していただきましたが、地域の防犯協力員の方々がおられるので、参加していただきたいと思っています。	年に2回避難訓練を行っています。(自主訓練1回、消防立ち合い1回)夜間想定を1回。地震や津波想定で行っています。現在、BCP策定中です。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人ひとりの尊厳を重んじ、勉強会やミーティング時に、職員がお互い注意を行い、個々に合わせた言葉遣いや対応を心がけるよう全職員に周知しています。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特になし

	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のペースに合わせた生活ができるように、お一人お一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個性のある支援を行っています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様の半数の方が90歳代になられ、食事の準備や、片付けができる方が少なくなっています。一人ひとりの好みを聞き献立にとりいれながら、楽しく食事ができる雰囲気大切にしています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量や水分摂取量を毎回チェックし、職員全員が入居者様の食事状況を把握できるようにしています。健康状態に応じて職員で検討したり、管理栄養士に相談して食事形態を変更するなどの工夫を行っています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月1回歯科医師及び歯科衛生士による舌・義歯洗浄・口腔ケア及び指導を受け、毎食後一人一人に合った口腔ケアを行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	歯科医師の居宅療養管理指導を行っている。また、歯科医師より勉強会を行って頂き、個々に合った口腔ケアを教えていただいています。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の個々の排泄パターンを把握し、トイレ誘導や介助を支援しています。尿意のない入居者様に関しては、様子やしぐさを見たり、時間をみて誘導することにより、トイレで排泄できるよう支援しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時にはオムツだった方がリハビリパンツへ、車椅子だった方が歩行器へなど変更を行っています。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員が都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日入居者様に声掛けを行い体調チェックをしたうえで、ご希望を確認し、いつでも入浴ができるように努力しています。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の体調や表情を考慮し、日常の生活を促し、夜間の安眠へとつなげている。寝付けなときには、おしゃべりしたり、テレビ鑑賞をしたりする等配慮しています。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬情を介護記録につけ、職員全員が目的や副作用、用法を把握できるようにしている。また、薬剤師が付き2回来て下さり、利用者様の状況等を報告し、服薬後も異常、変化がないか注意異常があればすぐに病院、主治医へ連絡するように努めています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	状態の変化など、主治医や薬剤師へ報告し副作用などの確認を行っている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回の手芸・料理・園芸等の活動で、一人ひとりの生活歴に応じた力を発揮してもらえようをお願いし、その後感謝の言葉をかけるように心がけています。また、フロア自席で数字合わせ、漢字合わせ、塗り絵等を自主的にされておられます。			スタッフの手作りのパズルをしたり、プランターでの野菜作りや、天気の良い日には散歩や買い物などを行っています。また、ご家族様が持って来られたおやつやコーヒーなどを召し上がられる方もいます。

	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	少人数でのドライブや利用者様本人のおやつを買いに一緒に出掛けたり、ご家族と外出をされたりご本人、ご家族の希望ができるように協力しています。	ご本人やご家族様の希望に応じてお正月の外出や外泊、定期的な外出をされる方もいらっしゃいます。また、ドライブへ行くこともあります。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員と一緒に買い物に行って好きなものやみんなが食べるような菓子を選んでもらっています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回ご家族様へ写真を添えてお手紙(状況報告)を送付していますし、ご利用者様がご家族様に手紙を出されたり、ご家族様からお手紙をくださる方もいらっしゃいます。また、電話でご家族様と会話をされる方もおられます。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	共有空間には利用者様と一緒に作った季節を感じる壁紙、居室には、写真や入居者様が作った手作りカレンダー等入居者様それぞれの居室作りが行われるよう配慮しています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時本人の思いや、願い、入居前の生活等を本人、ご家族様より聞き、また、日常生活の中で、会話や表情などからその真意を推し測ったりし、意思に沿った暮らしができるように支援しています。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様のこれまでの生活状況をご家族様や、ご本人に聞きながら、一人一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個別性のある支援を行っています。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主体が病院なので医療連携はもちろん、毎日の健康チェック等を行い、適切な医療が受けられるように支援しています。安全面についてはバリアフリーとなっています。環境面では、施設の周りには畑があり季節の野菜を植えてあったり、静かな環境で支援を受けることができている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	起床時には毎日バイタルチェックを行い、早期の体調の変化に気を付けています。

	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
43			<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人、ご家族様より入居前の家での生活状況を聞き、入居者様のペースに合わせた生活ができるように、一人一人の体調に配慮しながら、その日、その時の本人の気持ちを尊重して、できるだけ個性のある支援を行っています。			
44	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居者様の一人ひとりの生活習慣を尊重した支援をしています。また、居室にはテレビやご家族様やお孫様の写真がおいておられる方もいらっしゃり、いつも眺めておられます。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設の周辺を散歩したり、ご家族様のお迎えで催事に出掛けたり、外出、外泊もされています。	外出や外泊の制限はありません。		
46		本人は、自分ができること、できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみことを行うことができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	テーブル拭きや、お盆拭きなどできる方にはしていただき、その他の利用者の方には、おしぼり置や、新聞紙折をしていただいています。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昼食の時や昼食の後、10時、15時お茶の後や、ソファーに座って昔の話を聞いたり、毎月園芸や、料理の日、手芸の日を設けスタッフが教えてもらう立場で行っています。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議等に交代で参加していただいたり、施設の周りを散歩している時、地域の方々に合い挨拶をしています。買い物に行ったときには近隣の方と挨拶を交わしています。	入居者様も運営推進会議への参加していただいています。先日は散歩へ行った際に近所の方にみかんを頂きました。		
49	総合	本人は、このGHIにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	生活の中で、利用者様同士が仲良くなり、一緒に話や塗り絵をされ楽しく過ごしていただいています。また、健康に気をつけ、レクリエーション等できることをしていただき、より良い日々を送っていただけるように工夫しています。	レクリエーションを行ったり、スタッフとの会話などのコミュニケーションをとっています。	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	特になし

2 目 標 達 成 計 画

(外部評価結果を受け取った後に作成します。)

事業所名 グループホーム百美

作成日 令和 6 年 3 月 1 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	新型コロナから地域交流が少なくなっている。	現在職員が草刈り等に参加しているが、利用者様との交流を多くしたい。	現行の草刈り参加や、地域を招いての交流会を開催する。	1年
2					
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。